

双葉西小だより

平成30年7月20日号 文責 学校長 中村雅彦

夏休みには様々な体験を!



4月5日にスタートした1学期でしたが、本日無事に終業式を迎えました。保護者の皆様や地域の皆様の温かい見守りのご支援のおかげをもちまして、双葉西小の子どもたちが元気で充実した日々を過ごすことができましたことに、心より感謝申し上げます。

さて、1学期は、教室での学習に加えて、修学旅行や林間学校、遠足等を含む校外での学習も多く実施してきました。子どもたちはこれらの学習を通して、友だちとの協力や学び合いの大切さ、公共施設でのマナー等、多くのことを学ぶことができました。また、学校応援団として大勢の保護者や地域の皆様方に学級や学年の授業へのご支援をいただき、充実した学習指導を行うことができましたことに重ねて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

いよいよ、21日(土)から夏休みに入ります。自然とのふれ合いや地域行事への参加、家族での団らん、絵画や工作等の創作活動、課題を決めての調査研究活動、読書活動、お手伝い、計画的な体力作り等、様々な体験をしてほしいと願っています。このような体験を通して子どもたちは、考える力や粘り強く取り組む力等の様々な力を身につけていきます。また、地域のラジオ体操等の行事に参加し、地域の方々と交流することにより、新たな学びも生まれてきます。家族での時間を大切にすることで、お子様の素晴らしい一面を発見する機会にもなることでしょうか。子どもたちにとりまして有意義な夏休みとなりますよう、重ねて保護者、地域、関係機関の皆さんのご支援をお願い申し上げます。夏休み明けの8月27日(月)には、子どもたちが元気に全員揃って2学期の始業式が迎えられることを願っています。

国立青少年教育振興機構が行った調査研究では、「子供の頃、家族の愛情・絆を基盤に、遊びに熱中するなど様々な体験をした人ほど、自己肯定感が高く、へこたれない大人になる。」との報告がありました。その中から夏休みに関することをいくつか引用してみますと、

- ①「お手伝いや家族行事といった体験が多く、家族との愛情や絆を強く感じていた人」
- ②「外遊びを多くし、遊びに熱中していた人」
- ③「親や先生、近所の人から『褒められた経験』が多かった人」

は、社会を生き抜く資質・能力が高いという結果になったそうです。とくに③については「厳しく叱られた経験」も多ければ、より「へこたれない」傾向があるということです。

いずれにしても、大人として子どもときちんと向き合い関わるのが重要ですね。

◇ 充実した林間学校 ◇

7月2日、3日には5年生がハヶ岳少年自然の家に行ってきました。天候にも恵まれ、野外活動や宿泊体験などを通してたくさんのことを学びました。出かける前は半数の児童が不安を口にしていましたが、どの子もすっかり遅くなって帰って来ました。

学年としての結束も強まり、双葉西小の次期リーダーとしての意識も高まったものと思います。これからのますますの活躍を期待します。



子どもたちの活動の様子 (6~7月)



たて割班ウォークラリー



ジャガイモ掘り



プラークテスト



オオムラサキの学習



書写の学習



リトミック

今月も、大勢の学校応援団や外部講師の皆様へ、子どもたちの学習を支援していただきました。ありがとうございました。

授業参観・学年部会 ありがとうございました



7月10日(火)に1学期最後の授業参観と学年部会を開催しました。4月の頃より一回り成長した子どもたちの様子をご覧いただけたものと思います。学習内容は様々でしたが、4年生につきましては情報モラル講習会、6年生につきましては救急法講習会を実施しました。その後行われた学年部会では、1学期の子どもたちの様子や夏休みの過ごし方、あゆみの見方等についてお話しさせていただきました。ご多用中にもかかわらず、多くの皆様にご参加いただきましたことに、心より感謝申し上げます。これからも「連携」を合い言葉として、双葉西の子供たちを育てていきましょう。



1-2 算数



2-2 音楽



3-1 社会



4年生情報モラル



5-2 社会



6年生救急法講習